

泌尿器科・乳腺外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「がん治療関連骨減少症患者の管理に関する実態調査」への協力のお願い

泌尿器科・乳腺外科では、下記のような診療を受けた患者さん情報用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力を願い申し上げます。

研究の対象：2021年1月1日～2024年12月31日の間に、当科において、アロマターゼ阻害薬（AI）投与やアンドロゲン除去療法（ADT）を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2029年3月31日

研究目的・利用方法：

がん治療関連骨減少症（CTIBL）診療マニュアルが策定されましたが、実臨床にてどの程度活用されているかは未だ明らかとなっていません。本研究は、薬剤師によるCTIBL患者の骨折リスク低減に向けた介入の実施可能性を検討するため、CTIBL診療マニュアルに基づく患者への予防及び管理に関する実態調査を目的としています。この研究の実施により、今後のCTIBL患者の骨折リスク低減に向けた取り組みへの参考することができます。

研究に用いる情報の項目：

- ①所見（年齢、性別、身長、体重、病歴、治療歴、骨折の家族歴、喫煙、アルコール歴に関する情報）
- ②血液所見（血算、白血球分画、腎機能、肝機能）
- ③検査所見（BMD、Tスコア）
- ④治療（投与薬剤）
- ⑤治療反応性（PSA、TMN分類、病期、RECIST基準）

研究に用いる情報の利用又は提供を開始する予定日：2024年7月1日（倫理審査承認後）

外部への情報の提供：媒体 紙またはUSBメモリ、方法 手渡し 提供先 岐阜薬科大学

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

い。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名：鈴木 昭夫

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名：鈴木 昭夫

共同研究機関等：

岐阜薬科大学 実践薬学大講座 地域医療実践薬学研究室

【研究責任者】氏名：林 秀樹

岐阜市民病院 薬剤部

【研究責任者】氏名：安田 昌宏

情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜大学大学院医学系研究科長 山口 瞬

岐阜大学医学部附属病院長 秋山 治彦

岐阜市民病院長 山田 誠

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

電話番号：058-230-7080

氏名：鈴木 昭夫

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp